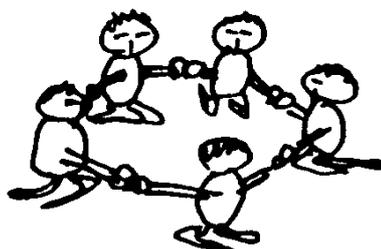
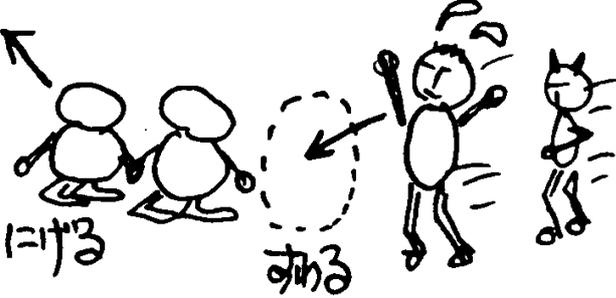


テーマ：勸学祭とつどい **ねらい：願いを立てる**

時間	担当	項目・内容	準備品
(30分前)	受付係 () () 記入係 () ()	【集まってくる間】(受付) ・集まって来た子供に「名ふだ」をつけてあげる。 ねらいは、お互いの顔合わせをし、子供たちに早くなれてもらい、へだたりを少なくするため。 ・「お願い帳」子供の名前を記入してもらう。 神さまにお願いする帳面への記入をお願いする。 祭典直前に、神前にお供えする。	名ふだ フェルトペン お願い帳 フデペン
0 (5)	()	【祭典の進め方について】(説明) ・祭典の流れを説明し、主旨をのべる。 学徳を頂くこと、勉強できることに御礼申し、ここからのことへの願いを立てること。 願いを立てたちかいのあかしとして、玉串をお供えする。よく祈りをこめてお供えしましょう。	子供用拝詞集
5 (20)	祭員 () () 先唱 ()	【祭典】(勸学祭) 1、拝礼 2、神前拝詞 3、取次唱詞(先唱は大人の人で) 4、祭主祭詞 5、祭主玉串 6、参拝者玉串(全員お供えする) 7、神徳賛詞 8、拝礼	玉串
25 (15)	() VTR ()	【お話とVTR】 (1) 今の祭典でお願いした内容についてのべる。天地の帳面につけさせて頂いていること(お願い帳、ご祈念帳)、勉強することの意味(世のお役に立つ)などについてふれる。 (2) 少年少女全国大会への参加よびかけ。今年50回記念大会への参加をよびかける。 (3) 全国大会のビデオを見る。 (金光図書館にて借りたものを、10分程度で)	テレビ ビデオ VTRカセット (大会)
40 (10)	()	【たのしいつどい】(大人と子供といっしょにゲーム) (1) グループ作り 全員立ってもらう。 手をたたくので、たたいた数だけの人数で、手をつないで座る。3つたたいたら、3人で手をつないで座る。 (見本をしてみせる) 3つ 5つ 2つと3回行う。 (最後は2人組にし、次のゲームにつなげる)	



時間	担当	項目・内容	準備品
(10)	()	<p>(2) オオカミとヒツジ</p> <p>2人組になって、座ってもらう。 オオカミ役とヒツジ役を1人ずつ決める。オオカミは、ヒツジを追いかけ、手でタッチしたら、役が入れかわる。ヒツジはオオカミになるので逃げていたのが、おいかける役になる。 ヒツジは、座っている2人組のどちらかの端に座ることができる。 ヒツジが座ったら、2人組のうち、ヒツジから遠い方が、新しいヒツジになって逃げる。 なれたら、ヒツジは「メー」と言って座ると分かりやすい。新しいヒツジも「メー」と言って立つとよい。 オオカミの足が早いときは、両足飛びにしてもよい。 なるべく多くの人が、次々にヒツジとオオカミになるようにし、あきる前にやめる。</p> 	
60 (5) 65	()	<p>【おわりのあいさつ】</p> <p>・片付け・解散</p>	